

平成 24 年 2 月 3 日

各 位

マ ネ ッ ク ス 証 券 株 式 会 社  
代 表 取 締 役 社 長 C E O 松 本 大

## 投資分析アルゴリズム配信サービス「マネックスシグナル」開始のお知らせ ～ロボット（投資分析アルゴリズム）による投資判断をメール配信～

マネックス証券株式会社（以下「マネックス証券」）は、2012年2月8日（水）（予定）より、投資分析アルゴリズム（注<sup>1</sup>）（以下、「ロボット」）の投資判断情報をメール配信するサービス「マネックスシグナル」を、下記の通り開始いたしますので、お知らせいたします。

「マネックスシグナル」の投資判断情報を生成するロボットは、追加型投資信託「日本株ロボット運用投信（愛称：カプロボファンド）」の投資助言などを行う、マネックスグループ株式会社傘下のトレード・サイエンス株式会社（以下、「トレード・サイエンス社」）（注<sup>2</sup>）が開発しています。

（注 1）投資分析アルゴリズムとは、複数のマーケットデータ（各企業の財務情報、国内外の金融市場におけるデータ等）から、予めプログラムされた各種の分析を行い、投資対象に対して機動的な投資判断を行うコンピュータ・プログラムをいいます。このプログラムを利用することで、人間の投資判断とは異なり、心理的な要因による機会損失を回避することが可能になると考えられると同時に、コンピュータの高速演算処理により、大量かつ複雑なデータを処理し、よりタイムリーかつ正確な分析が可能になると考えられます。

（注 2）トレード・サイエンス社は、金融工学と情報科学分野の推論アルゴリズムなどの先進理論を融合させたプログラム運用による投資助言サービスの提供を行っています。トレード・サイエンス社は、マネックスグループ株式会社の完全子会社です。

### 記

#### 1. 「マネックスシグナル」の概要

名 称：	マネックスシグナル
申 込 開 始 日：	2012年2月8日（水）（予定）
内 容：	ロボットの投資判断の内容をメール配信
シグナルの種類：	アウトライスト戦略／ペアトレード戦略
配 信 頻 度：	アウトライスト戦略は毎営業日配信。ペアトレード戦略は毎週金曜日配信（休業日の場合はその前営業日）。
対 象 銘 柄：	東京証券取引所第一部上場の約500銘柄を対象としています。対象銘柄は流動性・時価総額などの点から選定しております。
利 用 料：	・月額3,150円（税込）

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シグナルが配信された銘柄の売買回数（シグナル銘柄売買）<sup>(注3)</sup>が月間で8回以上となった場合、当月の利用料は1,575円（税込）となります。</li> <li>・初回お申込時は、申込月および翌月の2ヶ月分の利用料が実質無料となります<sup>(注4)</sup>。</li> </ul>
申 込 方 法：	マネックス証券ウェブサイトより申込。

(注 3) シグナル銘柄売買：シグナル配信日から 2 営業日以内に約定した売買。（例：月曜日の夕方のシグナルどおりの注文を、火曜日および水曜日に売り約定または買い約定した場合）

(注 4) 利用申込月の翌々月中旬にお客さまの証券総合取引口座へ利用料相当額をキャッシュバックします。

## 2. シグナルの種類について

### (1) アウトライト戦略

テクニカル指標のひとつであるサイコロジカルラインによる判断や、大きく下落した銘柄の短期的な株価の回復をとらえる等、テクニカル分析を中心に「買い」または「売り」の判断の出た銘柄をメール配信します。

アウトライト戦略では、新規で「買い」または「売り」の判断が出た銘柄の反対売買の判断についてもシグナル配信します。反対売買は、テクニカル分析で「売り」または「買い」の判断が出た場合のほか、新規シグナルから一定期間が経過した銘柄についても、反対売買の判断を行います。アウトライト戦略は5体のロボットにより運用されています。

なお、アルゴリズム分析の結果によってはシグナルが配信されない場合があります。

### (2) ペアトレード戦略

銘柄の平均回帰（短期的には変動性が大きくても、長期的には安定すること）を前提に、「買い」と「売り」を組み合わせることが有効と判断される銘柄のペアをロボットが選定、うち高パフォーマンスが期待できる10ペアをリストアップします。ペアトレード戦略は、1体のロボットにより投資判断が行われています。

なお、アルゴリズム分析の結果によっては、配信される投資判断情報が10ペアに満たない場合があります。また、アウトライト戦略の情報配信と異なり、配信された銘柄ペアの反対売買のシグナルは配信されません。

詳細は、マネックス証券ウェブサイト(<http://www.monex.co.jp/>)をご覧ください。

以 上

### 【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会

### マネックスシグナルに関するご留意事項

マネックスシグナルは、投資の参考情報として、ロボットの判断を提供するものです。銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。

本サービスのご利用にあたっては、投資顧問契約が必要になります。ご契約に際しては、契約締結前交付書面等および以下のご留意事項をご確認ください。

- ・マネックスシグナルのご利用にあたっては、月額 3,150 円（税込）を上限としたご利用料がかかります。
- ・新規売り注文を行う場合には、証券総合取引口座とは別途、信用取引口座の開設が必要になります。信用取引はリスクの高い商品のため、お客さまの投資方針によっては適合しない場合があります。また、信用取引口座の開設には審査があり、審査の結果によって口座開設申込をお受けできない場合があります。
- ・取引規制などにより銘柄によってはお取引できない場合があります。
- ・取引可能な銘柄でも注文条件、マーケットの状況等により、注文が約定しない場合があります。
- ・マネックスシグナルで利用されているトレード・サイエンス社の投資分析アルゴリズム（ロボット）は、日本株ロボット運用投信（愛称：カブロボファンド）を運用するロボット（カブロボ）とは異なります。そのため、マネックスシグナルで利用されるロボットの投資判断、選定銘柄はカブロボの投資判断、運用銘柄とは異なります。
- ・アルゴリズム分析の結果、銘柄情報が配信されない場合があります。
- ・ロボットはパフォーマンスなどにより対象から外れる場合があります。また、逆にロボットが新規に追加されることもあります。
- ・受信文字に字数制限がある機種（携帯電話等）でメールを受信される場合は、行がずれたり、全文が表示されない可能性があります。
- ・メールの配信停止、配信先の設定に数日程度かかる場合があります。

### 国内上場有価証券取引に関する重要事項

<リスク>

国内株式及び国内 ETF、REIT、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等（以下「国内株式等」）の売買では、株価等の価格の変動や発行者等の信用状況の悪化等により元本損失が生じることがあります。また、国内 ETF 等の売買では、裏付けとなっている資産の株式相場、債券相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等（これらの指数を含む。）や

評価額の変動により、元本損失が生じることがあります。信用取引では、元本（保証金）に比べ、取引額が最大 3.3 倍程度となる可能性があるため、価格、上記各指数等の変動、又は発行者の信用状況の悪化等により元本を上回る損失（元本超過損）が生じることがあります。

<保証金の額又は計算方法>

信用取引では、売買金額の 30%以上かつ 30 万円以上の保証金が必要です。

<手数料等（税込）>

国内株式等のインターネット売買手数料は、「取引毎手数料」の場合、約定金額 100 万円以下のときは、成行で最大 1,050 円、指値で最大 1,575 円が、約定金額 100 万円超のときは、成行で約定金額の 0.105%、指値で約定金額の 0.1575%を乗じた額がかかります。また、「一日定額手数料」の場合、一日の約定金額 300 万円ごとに最大 2,625 円がかかります。さらに、国内 ETF 等の売買では、保有期間に応じて信託報酬その他手数料がかかることがあります。国内株式等の新規公開、公募・売出し、立会外分売では、購入対価をお支払いただきますが、取引手数料はかかりません。

<その他>

お取引の際は、当社ウェブサイトに掲載の「契約締結前交付書面」「上場有価証券等書面」「リスク・手数料などの重要事項に関する説明」を必ずお読みください。

【お問合せ先】

マネックス証券株式会社

マーケティング部 PR 担当 町田 電話 03-6212-3800